

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う 2020年度夏期ダイヤ期間における国際線の対応について(Rev.14)

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う環境変化への対応として、9月1日(火)～9月30日(水)において減便対応を行っていますが、以下の便について増便を決定しました。

各国の出入国制限や検疫体制、需要動向などを見極めながら、今後も運航計画の見直しを検討してまいります。また、空港・機内においてお客さまと共に常に衛生的で清潔な環境を作り、安心いただける空の旅を提供いたします。

■ 2020年9月1日(火)～9月30日(水)の増便概要

都市名	路線	便名 (日本発/海外発)	内容	運航曜日・スケジュール
シンガポール	成田=シンガポール	JL711/JL712	週2 → 週3	9月1日以降の成田発 月・木・金運航 シンガポール発 火・水・土運航 ※9月2日のシンガポール発は運休 成田発17:55/シンガポール着00:20(翌日) シンガポール発08:10/成田着16:20
シドニー	羽田-シドニー	JL51	週0 → 週1	9月3日以降の羽田発 木曜運航 羽田発19:20/シドニー着06:10(翌日)
	成田-シドニー	JL771	週0 → 週1	9月7日以降の成田発 月曜運航 成田発19:20/シドニー着06:10(翌日)

※9月30日のJL712シンガポール発は、シンガポール発 06:10/成田着 14:20 のスケジュールにて運航します。

※シドニー線は、現地検疫体制の理由により、ご搭乗可能なお客さまの上限を30名として運航します。

■ 2020年9月1日(火)～9月30日(水)の減便概要

*網掛け下線部分が今回増便発表の路線の該当部分です。()内の数字は前回からの変更内容です。

方面	計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
北米	12	12	780	565	72%
欧州	6	6	420	312	74%
東南アジア	14	14	1,080	907(▲6)	84%(▲1%)
オセアニア	2	2	120	112(▲8)	93%(▲7%)
東アジア(以下内訳)	20	20	1,800	1,722	96%
北京・大連・天津・上海・広州	11	11	960	942	98%
香港	2	2	120	102	85%
台北、高雄	5	5	420	378	90%
ソウル、釜山	2	2	300	300	100%
ハワイ・グアム	6	6	540	536	99%
合計	60	60	4,740	4,154(▲14)	88%(▲0%)

<増便・減便数について>

【今回発表分(9月1日～30日)増便数】 3路線、14便

【夏期ダイヤ期間(3月29日～9月30日)減便数】 60路線、26,719便※

※今回変更分に加え、8月中の追加減便、臨時便の設定などを含みます。

<方面、都市について>

※ 下線部分は9月1日～9月30日分の増便対象都市です。

北米	シカゴ、ダラス・フォートワース、ボストン、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シアトル、サンディエゴ、バンクーバー
欧州	ロンドン、パリ、フランクフルト、ヘルシンキ、モスクワ、ウラジオストク
東南アジア	シンガポール、クアラルンプール、デリー、ベンガルール、ジャカルタ、マニラ、バンコク、ハノイ、ホーチミンシティ
オセアニア	シドニー、メルボルン
東アジア	北京、大連、天津、上海(浦東・虹橋)、広州、香港、ソウル(金浦)、釜山、台北(桃園・松山)、高雄
ハワイ・グアム	ホノルル(オアフ島)、コナ(ハワイ島)、グアム

以上

※今後の最新情報については JAL Web サイト

(<https://www.jal.co.jp/jp/ja/info/2020/other/200511/index.html#inter>)をご参照ください。